

# 京都教区時報

第151号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨

編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区仁王門通新高倉東入 Tel 761-9095

奈良・京都'89ウオーカソン特集

## クリスマスおめでとうございます



### 壁をこわして 橋をかけよう

京都教区司教代理 村上 真理雄

年々歳々クリスマスはめぐって来ます。クリスマスを迎える人々の心にも、それぞれの人々によって受けとめ方は違っているとあります。ただ楽しき一杯の人もあれば、悲しい思い出のクリスマスとなる人もあるでしょう。子供の頃は、無心に楽しかった思い出のクリスマス。大人になれば、喜ばせてあげるために色々の行事をやって、しんどい思いをしなければなりません。しかし、人々が本当に喜んでくれるためにした事は、たとえしんどい思いをしても、それは、喜びになります。私たちは、人を喜ばせるために、何かできないでしょうか？

とらわれ人には解放をし、苦しんでいる人々に慰めを、家庭の主婦は、夫や子供たちが、喜ぶようなことを、夫は妻や子供たち、又、年をとった人たちに本当の幸せを味わわせるために、喜んで、汗水を流すことを、司祭方はその委された人々に、真の幸せと喜びを、信徒は司祭達の喜びであり冠となることを、

最近私はあまりにも多くの不満ばかりを耳にします。人間の社会では、完全な満足感とは与えられません。お互いに耐え忍び、相手を理解しながら、自分も努力して行くことを心がけたいものです。

暗いニュースばかりではなく、明るいニュースを探しています。そう今年の明るいニュース。東西両ドイツの壁が取り除かれて行くこと。人間は壁を造って、対立を招きます。壁のかわりに橋をかけたなら、対岸の人々と行き来をし、友達を作ることができます。神と人との和解のために、自ら橋を造ってくださいましたイエス様がお生まれになるのです。イエスのまなざしで、すべてを眺めることは、イエスの御姿に従う私たちの務めであり、義務でもあるのです。和ぼくさせる人に幸せであるとおっしゃって、自らその仲介者になってくださった、イエスの誕生を喜び、そのため努力しようではありませんか。これが今年の私のクリスマスの思いです。

## 宣教師牧評議会報告

89年5月～10月まで

宣教師牧評報告が2月以後、と

だえておりました。今年の集中テ

ーマは、パイプのつまり(対話と

交流の不足)であった。どうして

パイプのつまりを取り扱うかにつ

いては「対話と交流のために」と

題して出版した2冊の小冊子を御

覧いただきたい。

そこでまず2月以後の司牧評の

取り上げたテーマだけを記します。

## 5月12日 常任委員会

## 報告

1 平和への歩み(司祭評担当)

2 青年センター(センター日より

## ②)

3 アジア交流委員会

## ① 資金運営委員会

テレフォンカード作成

## ② アジア交流委員会

P・ロザリオ師をバングラデ

シユより招く事

バングラを交流圏に選定理由

## 議題

1 司牧評規約改正について

2 補助金審査委員会について

3 パイプのつまり打開方法

(1) スムーズな情報伝達方法

(2) 視点の変換(福音的意識の養

成)について

それぞれたたき台を提出し検討し

た

6月10～11日 司牧評議会

報告及び議題は前回常任委員会と

同じ。

主な議題はパイプのつまり

(1) スムーズな情報伝達

(2) 視点の変換について3グループ

に分かれそれぞれ討議

7月28日 第3回常任委員会

議題 パイプのつまりについて

「互いの対話交流と言う横の連り

の心要性と言う事から始めたもの

が、いつの間にか縦の交流の問題

に意見が集中し委員の間にさえ、

ギャップが生じはじめた」と言う

反省に立ち、まず打開方法の(2)意

識の養成の方に焦点をさぼる事に

する。

資料として

9月8日 第4回常任委員会

冊子

○ 対話交流についての2冊の小

冊子

○ 夏期研修会のまとめ

○ パイプのつまりについて

事務局がまとめた資料

尚、これらの資料が今迄の話し合

いのまとめとして重要な基礎資料

となるものと思われる。

10月21日～22日 臨時司牧評

「パイプのつまり」特に福音的意

識の転換及び養成について

討議の内容は今迄の話し合いの

まとめとして

1 横の対話と交流を大切にし、よ

り充実させる

2 福音的意識の養成についてまず

推し進めていく

(1) 基本的な言葉の共通理解

(夏期研修会において、キリスト

者として生きる事を表わす言葉の

使い方が使う人によりまちまちで

ある事に気付かされた)

(2) 聖書の読み方

(社会と共に歩む読み方に欠ける

のではないか)

(3) 説教を通して

(説教は生活の生きた糧としても

又対話と交流の手段としても不可

欠な手段である)

(4) ミサや典礼を通して

(日常生活と結びついたミサと典

礼の見直しと工夫)

これらが討議された。

その結果、次の様な結論を出した

1 横の対話交流を大切にし、より

充実させる

(1) 「信仰」福音、福音宣教、共同

体、典礼等の根本的な言葉が示す

内容が話す人によりまちまちであ

る。そのため、これらについて共

通理解を得るよう努力しなければ

ならない。

(2) それに向けて一般信徒にも使

いやすいカトリック用語の手引き

をできるだけ早く作成し、信徒に

配布する。

2 対話と交流を充実させる際に、社

会と共に歩む」という方向性を持

つ「福音的意識の養成」について

方法として、イエズスに従って

社会と共に歩むことを念頭に置き

ながら、各委員会に、聖書の分かち

合いをし、ミサ、典礼を考え、説教

が行われる様な方向性を打ち出す。

## 付記

① 上記の各項目を具体化するため

教区にある既存の委員会を司祭、

修道者、信徒で充実しその委員会

において検討を加えていただきたい。

② その活動状況をまとめ、司

牧評にもお知らせ頂きたい。

11月17日 常任委員会

そこでこのまとめを検討、不明瞭

な点もあるのでそれを補って、12

月の評議会に提出する様事務局に

委ねられた。(文責 村上)

# きょうと ◆ しが ◆ なら ◆ みえ

## 京都南部平和への歩み

マザー・テレサ

母なることの由来を観て

中口尚子

9月3日、聖母女学院短期大学に於いて、「平和への歩み」学習会として、映画観賞と分かち合いが催されました。当日は、あいにくの大雨の中、150名程の参加があり、マザー・テレサの映画を観たあと、数名ずつに分かれて、感想等分かち合いました。その中の一部をご紹介します。

「どんな時にも希望と喜びが大切。笑いたくない時も笑っていなさい」という言葉がよかった。神への絶対的信頼に印象づけられた。よそに行かなくても自分の周りにいるんな意味で貧しい人がいる。自分もその一人だからわかる。そういう人を少しでも助けたい。

「飢え」という言葉が気に入った。食べ物の飢えだけでなく、孤独という飢えをどのようににした

ら満たせるのかと考えさせられた。「来てみなさい。そうすれば手が動きます。」というマザーの言葉に心を動かされた。

「正直な気持ちをいうと、あまり見たくない映画だ。見てしまうと自分が問われる。「私は神の呼びかけを一度も断つたことがありません。」というマザーの言葉は痛かった。私たちは生活の中で切り捨てたり、切り捨てられたりしているが、教会の存在意義はそこにあるように思う。それにどのようなに應えたらよいか、考えさせられた。

マザー・テレサのスタートは道端の人を助け起こしたことである。それはカルカッタでなくても京都でもできるはず。ただ、人の目が気になったり、無関心のため通りすぎてしまっている。

やってみたら自分でも考えられないようなことができてきた経験がある。思いきって飛び込んでみたら、どんなことでもできるのかもしれない。

(分かち合いの記録より)  
マザー・テレサを通して、この映画を通して、神さまが一人一人

に呼びかけておられるようです。

「平和への歩み」も一人一人その歩み方は違います。でも、呼びかけて下さる方が同じなら、みんな支えあって学びあって進んでいきたいと思えます。——表面的には昨日と変わらないかもしれないが、これでいいのか、いつも変わっていききたい気持ちを持ち続ける時、社会の不正義などに対する意識も強まり、その意識があるいは挑戦ともなるのではないかと思う。(参加者)

尚、平和への歩みについてのアンケートの結果は、別の機会に報告させていただく予定です。ご協力ありがとうございました。(文責：中口/平和への歩み実行委員会)

### 奈良平和への歩み学習会

- 90年1月21日 大和八木教会  
ビデオドキュメント  
「青い目茶色い目」
- 90年2月18日 奈良教会  
ビデオ映画  
「五十年沈黙」
- 90年3月18日 富雄教会  
ビデオドキュメント  
「わたしを解放するもの」

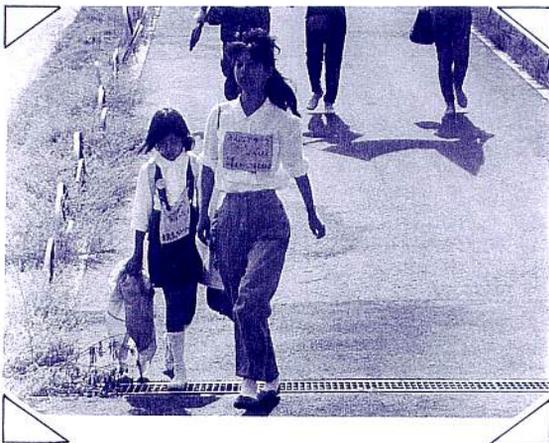
### ●教区事務所よりお知らせ

- 1、田中司教様の近況  
田中司教様は、東京の病院から9月下旬退院されたのですが、10月初めに右足を痛められて聖ヨゼフ整肢園に入院されています。一日も早い全快のためお祈りください。

- 2、寺尾総一郎師(名古屋教区司祭)の園部教会主任就任について  
名古屋教区所屬(前・小牧教会主任司祭)の寺尾総一郎師が3年間の契約で京都教区を助けてくださることになりました。



クリスマス  
おめでとう



### ウォーカーソンを終えて

村田しのぶ

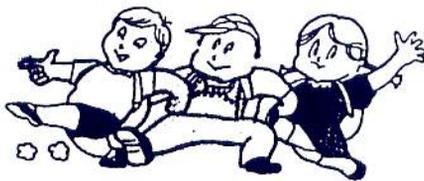
今年もウォーカーソンが終った。いつものことながら、一つの行事が終わるとホッと安心してしまう。特に、今年のウォーカーソンは毎年行なわれているウォーカーソンとは違って、奈良県独自のものにしようという初めての試みであった。

主催をする青年連合会は、春からその準備にとりかかった。まず、集めたお金の送り先をどこにするのか。

これは例年ならば、京都ウォー

ーカーソンと同じ所に送るのだが、今年には「自分たち」で送り先を探した。そして、「アジアの恵まれない地域で、確実にお金が届けられる」とあまり知られていないところを「一応の基準として送り先を探したがなかなか見つからず、オヘール神父様に相談したところ「確実にお金が届くということで「アムネステイ・インターナショナル」を送り先に決めた。

このアムネステイ・インターナショナルは、政府と意見や宗教、肌の色が違うというだけで暴力もふるっていないのに逮捕されて、人権を無視された人々を釈放する



### 指紋と人権を考える会 公開学習会のご案内

- ★'90年1月21日 AM11時～  
ビデオ・アリランのうた  
もうひとつのヒロシマ
- ★'90年2月18日 AM11時～  
在日韓国・朝鮮人の就職について  
場所はいずれも小山教会伝道館

ために活動している団体である。こうして、送り先が決まれば、あとは当日に向けて準備をすすめていくだけである。青年を対象に高の原野外礼拝センターでアムネステイの勉強会を開いたり、アムネステイの活動に携わっているギニー神父様にお話をいただいたりした。ゼッケンも新しく作った。全てを終えて振り返ってみると反省する点はいくつもある。そして、一つの物事を協力して成功させることがどんなに難しいかを痛切に感じたウォーカーソンであった。

(奈良カトリック教会 信徒会報10月号より)



AM8:30 受付開始 秋晴れ



### 文化の日

園部教会(小5)

西村亮子

今日、わたしは文化の日で学校が休みだったので、京都へウォーカーソンをしてみました。パンゲラデシユの食べ物とかのない人たちにわたしができるのは、12キロメートルを歩いてスポンサーの人たちに1キロいくらかのお金を出してもらってきふことです。わたしたちが12キロメートル歩くことで、少しでも食べ物とかがない人たちがしあわせになれるなら12キロメートルなんてすぐつきそ



AM9:30 開会式お祈りする西陣の子供達

うな気がしました。その日は、とてもよい秋ばれだったので、雨がふらなくてよかったです。わたしがいっしょに行ったのは教会の人たちとか小ひつじえんの人たちです。

自分の名前を紙に書いてから、出発しました。最初の方はじやり道で、車いすの人が行きにくいのでふつうの道を通りました。だんだんつかれてきました。休けいをしたりして、やっと橋を渡って第4ポイントまで行けました。そこで、おべんとうを食べました。小ひつじえんの人がおかあさんの



AM11:00頃 第2チェックポイント通過



東チモール支援の会Sr中村(右)名古屋から10名参加

作ったおべんとうがおいしいと言っただけでした。わたしも食べたらいいしかったです。帰りのバスは、もうよってしまっただけでした。来年も行きたいです。(園部小学校学級通信「アタック」No.82より)

- 参加証の発送が遅くなり、ご迷惑をかけた。  
●救護班に救急道具が準備できていなかった。  
●振替用紙は事前に教会に送る。

その他気づきの点はカトリック青年センターまで ☎0752567322 など

89ウォーカーソン今年の反省会から

### 10周年スカウトサンデー

#### —交流の場にも—

村田牧子

毎年、9月の第3日曜は、スカウトサンデーと言って、京都教区にあるボーイ・スカウトや、ガール・スカウトが集まり、いっしょに御ミサを受けています。今年も、京都教区でスカウトサンデーを行うようになってから、10年目となりました。年々参加者が増え、今回は、48名のスカウトと51名の指導者が集まりました。

9月17日のスカウトサンデーは、午前中、ハイクをしました。東福寺の駅で下車した団は、藤の森まで、稲荷山を登ったり、閑静な住宅街を散策したり、景色を楽しみながらの、のんびりハイクです。ブラウニーやビーバーも、いい天気の中を、ほどよい汗をかきながら歩きました。正午前後には、最終目的地である、聖母学院にぞくぞくと到着してきまし

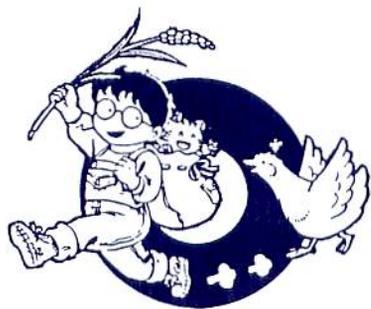


た。奈良・滋賀・京都の団が、集まると、久し振りに出逢う人も多く、なつかしくあいさつをかわし、お互いスカウト活動を頑張っている事を確認し合い、ちよつと刺激もうけて、これからも続けていっかりやらなくちゃと思います。そして、2時から、田中司教様をはじめ、指導司祭の松本秀友神父様ら、8名の神父様も来られ、御ミサがはじまりました。沢山の神父様と、大勢のスカウトが一つの場所に集まり、とても豪華なミサです。カトリック団にこんなにスカウトがいることを目で見るとちよつと驚き、そして、勇気がわき、やる気もわいてきます。聖体拝領の時は、未信者のスカウトも一人ずつ祝福を受けました。少し緊張した表情でしたが、全員でミサを受けてるんだという気持ちが増す様です。そして、心を合わし祈り、今日という一時が迎えられるた事

が大変うれいしい事です。また、スカウト活動の中でも重要視し、一年の計画の中にもう、すでに入れていることもうれいしい事です。スカウトサンデーでは、京都教区の全ての団が集まり、交流の場となっているし、宗教心を育てるいい機会ともなっている気がします。これからも20カ団が、もつと交流していき、お互いを高め合い、助け合つて、カトリック団にふさわしい独特の活動を計画しやつていけたらと思います。もちろん、年に一度のスカウトサンデーを続けて行

い、また来年もより多くの人と出逢い、いっしょに祈りの一時が持てる様、心から願います。

い、また来年もより多くの人と出逢い、いっしょに祈りの一時が持てる様、心から願います。



あなたの良き隣人として  
カトリック御葬儀貨物一式(仏式可)  
**聖ヨゼフ葬典社**  
パウロ 杉下安雄  
(西院教会所属)  
京都市右京区西院寿町23  
☎ (075)312-7829

車検カローラクラス 96,250円(全費用)  
サニー  
50余りのマスコミが絶賛!!  
新車・中古車も市価より5~15万は安くなります  
**Auto Project**  
車検代行サービス (宇治教会・松浦博司)  
京都営業所 ☎075-612-3504  
京都市伏見区桃山町丹後33-87

# '90・1・15は？☆

1月15日は何の日か知っていますか？「成人の日」です。そして今年の成人の日は、青年センター発足の日でもありました。(正確には発足式の行われた日)というわけで来年の1月15日、青年センターは一周年を迎えることとなります(あたりまえですが)。そこで、「何かをしよう」とだれかが元氣一杯言ったとか、言わなかったとか。毎度のことながら、何時から、どこで、何をやります……ということ、余裕をもってお伝えできない青年たちの計画ですが、それでも何とかやってみよう(できずとも)というのには、やっぱり若さなんだろうかと。まあ、なんとかなるだろうと、とりあえず場所だけは確保してあります。

これを読んだあなた、とりあえずこの日はあけておいてね!!

## あんてな (((((( )))

### Merry Christmas



季節の移り変わりと共に青年センターは、鴨川沿いにある聖ドミニコ女子修道会

の修道院(旧館)の一室をお借りして仮事務所としています。お部屋も窓から見える風景もステキなところで、初めてここを訪れた人は、必ずと言っていい程、「いい所で仕事を

しているね。」と言います。(そのステキな部屋を私はかなりちらちらしています)が、修道院の庭の風景もすでに四季を一巡りして、準備を始めた頃と同じ冬が近づいています。

これまでに運営委員の交替がありましたので、改めてメンバーを紹介させていただきます。

- 岡田信作・稲岡信一(京都北部)
  - 上田哲生・柳本陽子(京都南部)
  - 山岡光・山里千恵(滋賀)
  - 山本真子・宮野征人(奈良)
  - 窪田真紀・下平美砂(三重)
  - 柳本昭(司祭)
  - 徳永綾子(ノートルダム教育修道女会)
  - 以上の12名です。また、事務局のスタッフでは、Sr.渡辺からSr.グレイス斎藤に交替致しましたので報告させていただきます。
- これからも青年センターをよろしくお願ひします。

(青年センター事務局 中口)

## あんてな (((((( )))

### 狭い戸口から

今日はザアカイの話です。11月5日に聞きました。そこでふっと浮んだひらめき「ザアカイは狭い戸口から入る罪人ではないか」とルカの13章22節から19章27節まで一つの流れの中で読みます。

ザアカイは

狭い戸口から入った罪人

ザアカイは

針の穴を通つたらくだ

人には出来ないが

神には出来ない事はない

その全能の業がザアカイに起

つた

その憐みの業がザアカイに起

つた

彼は幼児の様に神の国受け入

れた

彼は永遠の生命受け継いだ金持

彼は自分の持物を捨てる弟子

彼は信仰の目を開かれた盲人

エリコの堅固な門が

主のために開かれた

エリコの徴税人の頭の家に

神の子が訪れた

狭い戸口から入りなければ(13・22)

### ちよつとあなたも ちよつとわたしも (24)

30) 謙遜な人になりなさい  
小さければ入れます(14・7・11)

狭い戸口から入りなければ  
身軽な体で入りなさい

何も持たなければ入れます(18・

28) 狭い戸口から入りなければ  
愛ある人でありなさい

優しい微笑で開きます(14・12)

14 15章)

針の穴から入りなければ

忍耐強く耐えなさい(18・1

8)

そうすれば主が通して下さる

針の穴を開けたければ

謙って礼拝しなさい(18・9

14)

そうすれば主があけて下さる

針の穴から入りなければ

主に鍵を頂きなさい(18・18

34) 放棄と十字架の鍵を

富と自己と自我に目がくらむ

なら 神の国の鍵穴見ませ

ん(19・35)

主に願つて目を開けてもらおう

権力と不正の富に身を託ねたら

主に近づく事は出来ません(19・

1)

見て頂ける様木に登りなさい

主に恵みと職務に忠実でなければ

御国委ねて下さいません(19・11

1)

主に忠実貫く様努めたいな(19・11

1)

# お知らせ

## 教区スケジュール

12月

- 3日 伊勢教会40周年
- 9〜10日 宣教司牧評議会
- 10日 子羊会クリスマスマス(大津)
- 15日 SVP理事会
- 23日 クリスマス祝賀会

### ▼太田道子先生の

#### 聖書講習会シリーズ

―詩編を折る―

日時 90年1月29日PM6時30分  
 場所 カロンテの聖ヨゼフ修道院  
カロンテの聖ヨゼフ修道院

〒600 京都市左京区下鴨中川原町110

☎075(781)0669

対象 どなたでも

参加費 500円

問合せ・申込先

カロンテの聖ヨゼフ修道院Sr・斎藤まで  
カロンテの聖ヨゼフ修道院Sr・斎藤まで

☎かハガキで

### ▼指紋と人権を考える会

#### 公開学習会

「ビデオ・千利休と朝鮮」

日時 12月17日(日)AM11時

場所 小山教会伝道館



帰天

マリアマダナ 松本鞠子様(93歳)

10月19日朝

松本三朗師(カトリック中央協議会・京都カトリック教理センター所長)

松本錦治師(大阪教区)

ご母堂

担当者 井筒源太郎氏

場所 カトリック会館6F

### ▼カトリック部落問題委員会

#### 学習会にご参加下さい

日時 90年1月13日(土)PM7時

テーマ

「ビデオ・雨の指文字」を見て

担当者 大八木明氏

場所 カトリック会館6F



こがらしが舞う季節となりまして、街は枯葉がサラサラと音をたて、いよいよ年末。教区時報も一年終り、さて来年はどんな内容で……皆様、来年もよろしくお願ひ申し上げます。(い)

### ★暁星女子高校

クリスマス集い

日時 12月17日(日)AM9時

場所 暁星女子高校

内容

みことばの祭儀

X'マスタブロー

### ★セント・ヨゼフ女子学園

クリスマス・タブロー

日時 12月17日(日)PM2時

場所 セントヨゼフ女子学園

### ★奈良教会

市民クリスマス

日時 12月23日(土)PM6時半

テーマ「美しい星」

アンサンブル「シュッツ」

の演奏会

スライド・

キャンドルサービス

日曜学校子供たちの歌

クリスマスキャロル

メッセージ

## クリスマス・ページェント

### ★河原町教会

クリスマス市民集い

日時 12月24日(日)PM7時30分

場所 河原町教会

### ★西院教会

クリスマス聖劇

日時 12月17日10時のミサ中

場所 西院教会

市民クリスマス集い

日時 12月24日(日)

場所 西院教会

### ★洛星中・高等学校

クリスマス・タブロー

日時 12月24日(日)PM6時

場所 洛星中・高等学校体育館

